

こどもにすすめたい本

幼児向け

はっけん たからばこ

—はじめまして—



山梨県公共図書館協会

幼児向けおすすめの本



『いいおかお』

さえぐさひろこ／文
アリス館

「のほほん あははん いいおかお」。ページをめくると、次々と動物たちの豊かな表情が現れます。リズムミカルなことばとユニークな写真で、この本を読んでいるあなたのお顔も笑顔がこぼれ出し、いつの間にかきつといいお顔になっているはずです。



『いないいないばあ』

松谷みよ子／文 瀬川康男／え
童心社

ネコが目には手をあてて「いないいない」、ページをめくると「ばあ」と手をはなしたネコが現れます。クマ、ネズミ、キツネ、そしてのんちゃんとも「いない いない ばあ」。伝承遊びを絵本化したリズムミカルな作品で、動物たちの表情も生き生きと描かれています。



『うえきばちです』

川端 誠／作
BL出版

うえきばちにのっぺらぼうを植えたら、「め」がでて「は」がでて「はな」がさいた! 「芽と目」「葉と歯」「花と鼻」の掛け合いとインパクトあるイラストがおもしろい。あっと驚く結末も楽しい絵本です。



『おいしいおとなあに?』

さいとうしのぶ／作
あかね書房

「ばくっ もぐもぐ」「ぱりぱり」「がぶりっ」「ぺろっぺろっ ぺろーり」いろんな動物たちが、ほんとうにおいしそうに食べています。ごちそうを音で味わう楽しさを教えてくれる一冊です。



『おーいみえるかい』

五味太郎／作
教育画劇

表紙を見るとおや？誰も見えない。「おーい、ぼくだよ、みえるかい」。声の正体は小さなありでした。ページをめくるたびに画面がズームされていく楽しい絵本です。人間が見る世界、ありが見る世界、視点を変えてみると面白い世界が見えてきます。



『おおきなかぶ』

A.トルストイ／再話 内田莉莎子／訳
佐藤忠良／画
福音館書店

おじいさんがつくった大きなかぶ。とてもひとりでは抜けません。おばあさん呼んで、孫呼んで、いぬ、ねこ、ねずみも力をあわせて「うんとこしょどっこいしょ」。掛け声のリズムも楽しいロシアのお話です。



『おじいちゃんのごくらくごくらく』

西本鶏介／作 長谷川義史／絵
鈴木出版

「ごくらくごくらく」。お風呂に入って、おじいちゃんの口ぐせを言うたびあたたかい気持ちになるゆうた。大事な人がいなくなっても、思い出をたくさん持っている事が幸せなのだと感じさせてくれます。



『おばけでんしゃ』

内田麟太郎／文 西村繁男／絵
童心社

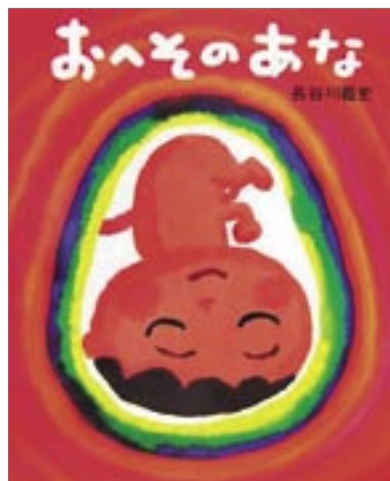
妖怪駅を出発したへんな形の「おばけでんしゃ」。停車する駅や車内にも色々な妖怪やおばけがいっぱい。おばけが好きな子どもから、妖怪好きな大人にもオススメ。1ページごと絵をよ〜く見てみると…発見!?



『おふろだいすき』

松岡享子／作 林 明子／絵
福音館書店

まこちゃんとおひるのぷっかはおふろが大好き。いつものようからだをごしごし洗っていると、お風呂の底から大きなかめがぼかっ！ 続いてペンギン、オットセイ、カバ…。シャボン玉あそびをしたり、カバのからだを洗ってあげたり、楽しいおふろです。



『おへそのあな』

長谷川義史／作
BL出版

小さな命の誕生を家族みんなが待ちわびる。そんな様子をお母さんのお腹の中からじっと見つめる赤ちゃん。家族ひとりひとりの思いやりや優しさ、あたたかさが命の誕生を通して優しく伝わります。



『かいじゅうたちのいるところ』

モーリス・センダック／さく じんぐうてるお／やく
富山房

ある夜、マックスはおおかみのぬいぐるみを着ておおあばれ。おかあさんに夕ごはん抜きで寝室にほうりこまれてしまいます。すると、寝室に木がはえだして森になり、船に乗って、ついたところは怪獣たちのいるところ!? 不気味でカワイイ怪獣が大人気!



『がたんごとんがたんごとん』

安西水丸／さく
福音館書店

黒い汽車が走っていくと、子どもの好きな哺乳びん、コップとスプーン、りんごとバナナなどが乗り込んできます。終点は女の子の食卓です。「がたんごとん」「のせてくださーい」のくりかえしが楽しく、わかりやすい絵本です。



『ぎゅっ』

ジェズ・オールバラ／作・絵
徳間書店

おサルジョジョくんがお散歩していると、みんなが「ぎゅっ」としていました。ゾウの親子も、カバさん親子も、ライオンの親子まで…。急にママが恋しくなりました。ぎゅっと抱きしめることはとてもステキで気持ちもあたたかくなります。



『きんぎょが にげた』

五味太郎／作
福音館書店

ある日、きんぎょが逃げ出して、仲間のいる水そうにたどりつくまでに、部屋のあちこちに現れたり、かくれたり。きっとみんなは逃げたきんぎょがどこにいるのか夢中でさがすはず。子どもが大好きなさがしものの絵本です。



『くまのこうちょうせんせい』

こんのひとみ／作 いもとようこ／絵
金の星社

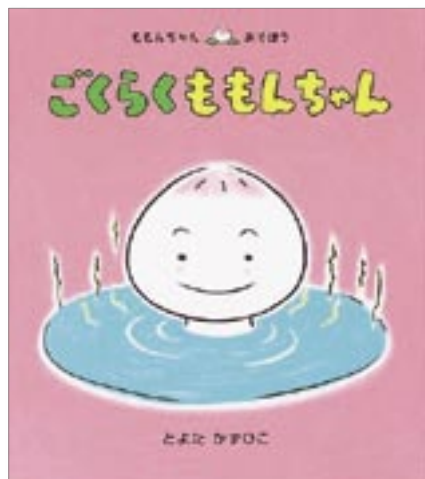
いつもは大きな声で「おはよう！」をいう校長先生の声が病気で小さくなってしまいます。ほんとうにあったおはなしをもとに描かれた絵本。命の尊さとともに、「勇気」を持つことの大切さや、思いやる気持ちを、子どもたちの心にそっと伝えます。



『ぐりとぐら』

中川李枝子／さく 大村百合子／え
福音館書店

野ねずみのぐりとぐらは、お料理することと食べることが大好き。ある日、森で大きな卵を見つけたふたりはカステラを作ることに決めました。さあ、森じゅうに美味しいにおいが広がり、動物たちがあつまってきます…。



『ごくらくももんちゃん』

とよたかずひこ／さく・え
童心社

ももんちゃんがお風呂に入っていると、きんぎょさんやさぼてんさんたちが入ってきて、みんないっしょに「あー ごくらく ごくらく」とっても幸せ。ももんちゃんの愛くるしい表情に心もあたたかくなります。



『このはなだれの?』

堀 浩／監修 内山 晟／写真撮影
ひさかたチャイルド

いろいろな動物の鼻が次々と登場。実物そのままの大きさの「鼻」の写真は迫力満点。見ているだけでも楽しいけれど、それぞれの鼻の役割も書かれています。親子で楽しく学べる写真絵本です。



『こんとあき』

林 明子／さく
福音館書店

こんは、あきが赤ちゃんの時から一緒にいるきつねのぬいぐるみ。ふたりはとてもなかよしです。ある日、こんの腕がほころびてしまい、おばあちゃんに直してもらうため、ふたりのたびがはじまります。こんとあきの会話や表情がほほえましい絵本です。



『三びきのやぎのがらがらどん』

マーシャ・ブラウン／え せたていじ／やく
福音館書店

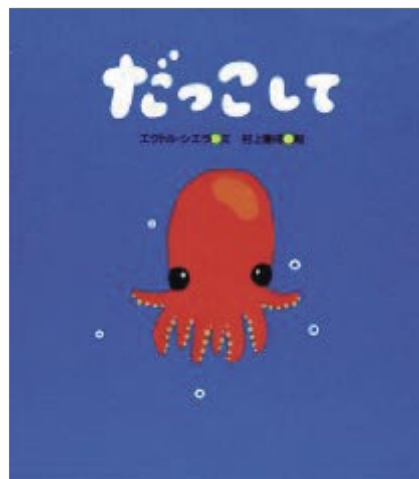
「がらがらどん」という名前の3匹のやぎが、山の中の谷川にかかる橋を渡ろうとしますが、橋の下には気味の悪いトロールが住んでいました。3匹は知恵をはたらかせますが、さて、どんなふうにするのでしょうか。



『しろくまちゃんのほっとけーき』

わかやまけん／絵
森比左志／文 わだよしおみ／文
こぐま社

「ぼたあん だろだろ ぴちぴちびち ぶつぷつ」しろくまちゃんがつくるホットケーキはほんとうにおいしそう。あたたかい絵と言葉のリズムが子どもたちを夢中にさせます。読むと、きっとホットケーキを作りたくなりますよ。



『だっこして』

エクトル・シエラ／文 村上康成／絵
佼成出版社

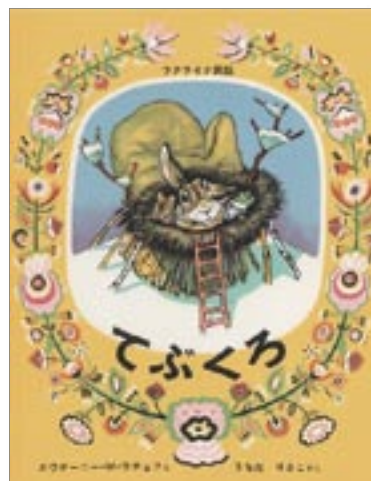
「だっこして、だっこして！」小さいたこが甘えると、お母さんたこはいつもだっこします。お化粧しながら、お掃除しながら、8本の足が大活躍。お母さんも子どもも満たされた気持ちになれる、愛のつまった絵本です。



『たまごのあかちゃん』

かんざわとしこ／文 やぎゆうげんいちろう／え
福音館書店

「たまごのなかで、かくれんぼしている、あかちゃんはどこ？」の問いかけに、いろいろな動物のあかちゃんが泣き声とともに出てきます。にわとりのあかちゃん、かめのあかちゃん、きょうりゅうのあかちゃんまで…。ワクワクしながら楽しめる絵本です。



『てぶくろ』

エウゲーニー・M・ラチョフ／え うちだりさこ／やく
福音館書店

おじいさんが、雪深い森の中で落とした片方のてぶくろ。その中に食いしんぼネズミ、ぴよんぴよんガエル、はや足ウサギ、おしゃれギツネ、灰色オオカミ、牙もちいのしし、のっそりグマが次々に入ってきて小さなてぶくろは今にもはち切れそう。



『どうぞのいす』

香山美子／作 柿本幸造／絵
ひさかたチャイルド

うさぎさんが小さいいすをつくりました。それを野原において「どうぞのいす」と立て札も立てました。はじめにろばさんがやってきて、どんぐりの入ったかごをおいて昼寝をしていると…。動物たちのやさしい気持ちに心があたたかくなります。



『ととけっこうよがあげた』

こばやしえみこ／案 ましませつこ／絵
こぐま社

にわとりが朝、いろんな動物を起こしてまわります。わらべうたを基にしたストーリーで展開され、リズムカルな読み方で一層楽しさが伝わります。大人も赤ちゃんと一緒に楽しめるわらべうたえほんシリーズ第1弾です。



『どろんこハリー』

ジーン・ジオン／ぶん マーガレット・ブロイ・グレアム／え
わたなべしげお／やく
福音館書店

ハリーは黒いぶちのある白い犬。何でも好きだけれどおふろは大きらい。そこでハリーはおふろからにげだして、遊び回ってどろんだらけ。とてもハリーには見えません。何とか家の人に自分のことをわかってもらおうとするのですが…。



『ねえだっこして』

竹下文子／文 田中清代／絵
金の星社

お母さんのおひざは、あたたかくて世界一すてきな場所。いつもひとりじめだったのに、今は赤ちゃんの指定席。「お母さん、時々でいいからだっこしてほしいな」。お母さんと赤ちゃんを見つめる猫の切ない気持ちを描きます。



『ねずみくんのチョコッキ』

なかえよしを／作 上野紀子／絵
ポプラ社

ねずみくんのおかあさんがあんでくれた赤いチョコッキ。みんなに見せたら、いろいろな動物が着たがって、とうとうチョコッキはぶかぶかに…。やさしいねずみくんの気持ちが伝わってきます。



『ねないこだれだ』

せなけいこ／さく・え
福音館書店

時計が夜を知らせています。まだまだ寝ない子がそこにも、ここにもいます。夜遅くまで起きてる子は、おばけにされちゃうよ。夜寝ないときに、この本をよんであげると、きゃあきゃあよろこびながら眠ってしまいそう。大人気「いやだいやだの絵本」シリーズ。



『はらぺこあおむし』

エリック=カール／作・絵 もり ひさし／訳
偕成社

小さな卵から生まれたあおむしはおなかがペコペコ。一週間、お菓子やくだものを食べ続け、とうとうおなかがいたくなってしまいました。そして、葉っぱを食べて元気になったあおむしは、やがてさなぎになり、きれいなちょうちょに。世界中で愛される絵本です。



『はらぺこへびくん』

みやにしたつや／作・絵
ポプラ社

何でもまるごとごっくんと食べちゃうはらぺこへびくん。ナント、お腹が食べたものと同じ形に！えーっ!? それも食べちゃうの？ 言葉のリズムと形が楽しい、親子で読みたい一冊です。



『みんなうんち』

五味太郎／さく
福音館書店

いきものは、生きていくために食べてうんちをする。大きいぞうは大きいうんち。小さいねずみは小さいうんち。いろいろな形、いろいろな色、いろいろなにおい。大事な大事なうんち。いきものはみんなうんちをするということを楽しく教えてくれます。



『めっきらもっきらどおんどん』

長谷川摂子／作 ふりやなな／画
福音館書店

「めっきらもっきらどおんどん」。遊び相手のいなかたがお宮でめちゃくちゃなうたをうたっていると、目の前に3人組のおばけが現れます。愛らしいおばけたちに子どもたちは大喜びするでしょう。



『めんめんばあ』

はせがわせつこ／ぶん やぎゆうげんいちろう／え
福音館書店

「めんめ いないいない」「めんめん ばあーっ！」誰でも小さいときにやった「いないいないばあ」のかけ声を、帽子をかぶったいろいろな動物にかけていきます。ページをめくると、カエルや小鳥が帽子を取って出現！ 声に出して読むととっても楽しい本です。



『もこもこもこ』

谷川俊太郎／作 元永定正／絵
文研出版

しーんとした地面から、「もこ」「もこもこもこ」とふくれあがったものが、みるみる大きくなって、ぱちんとはじけた。小さな言葉から大きな大きな世界がひろがります。思わずハマっちゃう、ちょっと不思議でとっても楽しい絵本です。



『もりのなか』

マリー・ホール・エッツ／ぶん・え
まさきりこ／やく
福音館書店

ぼくが森の中を散歩していると、らいおん、ぞう、くま…、いろんな動物がついてきました。ピクニックをしたり、かくれんぼをしているうちに、いつか動物たちはいなくなり…。迎えにきたおとうさんの肩車で、「またこんど」の約束をして帰ります。



『やさいのせなか』

きうちかつ／さく・え
福音館書店

みんながよく知っている野菜の上に紙をのせてクレヨンでこすると野菜の背中が写ります。ごつごつした背中、すべすべした背中。これは何の野菜かな？ ページをめくると色がついて…あわかった！ 親子で何の野菜かあてっこするのも楽しいかも。



『ゆうびんやさんおねがいね』

サンドラ・ホーニング／文 バレリー・ゴルバチョフ／絵
なかがわちひろ／訳
徳間書店

もうすぐ大好きなおばあちゃんの誕生日！ コブタくんがプレゼントに選んだのは、思わず笑顔がこぼれて心がほっかほっかになるもの。特別な郵便を届けるために、郵便リレーが始まった。無事におばあちゃんに届くかな？



『わたしのワンピース』

にしまきかやこ／えとぶん
こぐま社

真っ白なきれが、空から落ちてきました。ワンピースをつかって散歩に行こう！ お花畑に行くと花模様のワンピースに、雨が降ってくると水玉模様に次から次へと変わります。こんなワンピースあったらいいなあ。

幼児向けそのほかおすすめの本

書名	著者名	出版社名
あおくときいろちゃん	レオ・レオーニ／作 藤田圭雄／訳	至光社
あしたのぼくは…	みやにしたつや／作・絵	ポプラ社
うえへまいりまあす	長谷川義史／さく・え	PHP研究所
おおきくなるっていうことは	中川ひろたか／文 村上康成／絵	童心社
おおきなおおきなおも	赤羽末吉／さく・え	福音館書店
おかあさんのパンツ	山岡ひかる／作	絵本館
おしり	さとうあきら／写真 さえぐさひろこ／文	アリス館
おつきさまこんばんは	林 明子／さく	福音館書店
おててがでたよ	林 明子／さく	福音館書店
おひさまパン	エリサ・クレヴェン／作・絵 江国香織／訳	金の星社
おふろごっこ	きむらゆういち／さく 長野ヒデ子／え	佼成出版社
がちゃがちゃどんどん	元永定正／さく	福音館書店
ぎったんぼっこん	上野紀子／絵 なかえよしを／文	文化出版局
ぎゅうぎゅうかぞく	ねじめ正一／作	鈴木出版
999ひきのきょうだいのおひっこし	木村 研／文 村上康成／絵	ひさかたチャイルド
くだもの	平山和子／さく	福音館書店
くつつあるけ	林 明子／さく	福音館書店
くつついた	三浦太郎／作・絵	こぐま社
くまくん	二宮由紀子／作 あべ弘士／絵	ひかりのくに
ぐるんぱのようちえん	西内みなみ／さく 堀内誠一／え	福音館書店

書名	著者名	出版社名
くろねこかあさん	東 君平／さく	福音館書店
こくはくします！	もとしたいづみ／ぶん のぶみ／え	くもん出版
ごろんごろん	まつおかたつひで／作・絵	ポプラ社
さかさのこもりくん	あきやただし／作・絵	教育画劇
じいじのさくら山	松成真理子／著	白泉社
10ぱんだ	岩合日出子／ぶん 岩合光昭／しゃしん	福音館書店
11ぴきのねこ	馬場のぼる／著	こぐま社
しりとりのだいすきなおうさま	中村翔子／作 はたこうしろう／絵	鈴木出版
ずーっとずっとだいすきだよ	ハンス・ウィルヘルム／えとぶん 久山太市／やく	評論社
すてきな三にんぐみ	トミー＝アンゲラー／さく いまえよしとも／やく	偕成社
ぞうくんのあめふりさんぽ	なかのひろたか／さく・え	福音館書店
ぞうくんのさんぽ	なかのひろたか／さく・え なかのまさたか／レタリング	福音館書店
そらいろのたね	なかがわりえこ／文 おおむらゆりこ／絵	福音館書店
そらまめくんのベッド	なかやみわ／さく・え	福音館書店
たまごにいちゃん	あきやただし／作・絵	鈴木出版
だめだめすいか	白土あつこ／作・絵	ひさかたチャイルド
だるまちゃんとてんぐちゃん	加古里子／さく・え	福音館書店
タンタンのずぼん	いわむらかずお／作	偕成社
つみき	中川ひろたか／ぶん 平田利之／え	金の星社
つみきでとんとん	竹下文子／文 鈴木まもる／絵	金の星社

幼児向けそのほかおすすめの本

書名	著者名	出版社名
でてこいでてこい	林 明子／さく	福音館書店
トイレせんちょう	片平直樹／作 松成真理子／絵	フレーベル館
どうぶつのおやこ	藪内正幸／画	福音館書店
どろぼうがっこう	加古里子／絵と文	偕成社
なーんだなんだ	カズコ・G・ストーン／さく	童心社
にんじんさんがあかいわけ	松谷みよ子／ぶん ひらやまえいぞう／え	童心社
ねえねえ	内田麟太郎／作 長谷川義史／絵	鈴木出版
ねんね	さえぐさひろこ／文	アリス館
はじめてのおつかい	筒井頼子／さく 林 明子／え	福音館書店
バスがきました	三浦太郎／さく・え	童心社
はなをくんくん	ルース・クラウス／ぶん きじまはじめ／やく・え マーク・サイモント／え	福音館書店
パパ、お月さまとって	エリック・カール／さく もりひさし／やく	偕成社
ぴょーん	まつおかたつひで／作・絵	ポプラ社
ぼくのくつ	松成真理子／作・絵	ひさかたチャイルド
ポッケのワンピース	つちだのぶこ／作	学研
まっくらネリノ	ヘルガ・ガルラー／さく やがわすみこ／やく	偕成社
まてまてー！	宮西達也／作・絵	金の星社
ミミちゃんのねんねタオル	アンバー・スチュアート／文 レイン・マーロウ／絵 ささやまゆうこ／訳	徳間書店
やさいのおなか	きうちかつ／さく・え	福音館書店
やだ！	ジェズ・オールバラ／作・絵	徳間書店

このリストについて

- このリストは、文部科学省委託「子ども読書地域フロンティア事業」の一環として、山梨県公共図書館協会が、同事業やまなし実行委員会から委託を受け作成しました。
- 掲載した本は、山梨県内の公共図書館職員が、これまで出版されたものの中からこどもにすすめたい本100冊を選定したものです。
- 選定に当たっては、山梨県公共図書館協会児童奉仕研究部会が作成したリストやこれまで発行された各種のリストなどを参考にしました。
また、現在、書店や図書館で入手できるものを中心に選定しました。
- リストに記載した書誌事項（タイトル、著者、出版社など）は原則として本に掲載されていた表記を用いました。
- このリストのタイトル「はっけん たからばこ」は、「やまなし子ども読書フェスティバル」キャッチフレーズ部門で最優秀作品となった山内^{かのん}花音さん（甲府市立甲運小学校）の「本は、はっけん たからばこ」によりました。

こどもにすすめたい本

はっけん
たからばこ

幼児向け

—はじめまして—

平成21年3月1日

編集・発行 山梨県公共図書館協会

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-33-1 山梨県立図書館内

TEL 055-226-2586

FAX 055-226-2528

URL (山梨県立図書館) <http://www.lib.pref.yamanashi.jp/>